

# 「ふくすいき ~福水企~」通信

平成30年1月号



企業団キャラクター  
ビュータくん

この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課  
福岡市南区清水四丁目 3-1  
TEL 092-552-1731(代)

## ■ 平成30年新春のご挨拶

企業長 諫山 和仁

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年7月に発生した九州北部豪雨により、水源地域に甚大な被害がもたらされ、自然の脅威と災害に対する備えの重要性を再認識いたしました。被災された方に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りします。

当企業団におきましても、警固断層対策や下原・夫婦石系幹線整備を推進するなど、災害や事故に強い管路整備を実施してまいります。

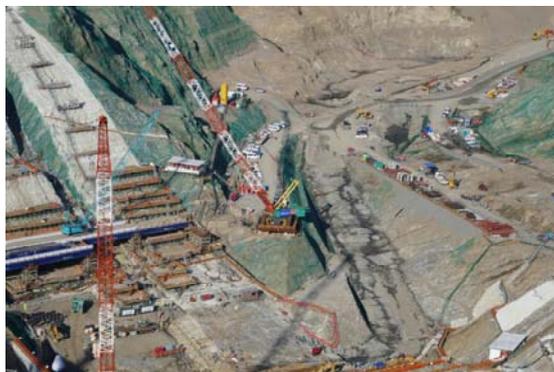
水源開発として、安定水源の確保と渇水対策の充実を図るため、五ヶ山ダムの供用開始に向けた試験湛水を促進するとともに、筑後川の流況安定化にむけて、小石原川ダムの早期完成や筑後川水系ダム群連携事業の早期建設着手について、引き続き関係者とともに要望活動を行い、事業を促進してまいります。

これからも水源地域や流域の皆様への感謝の気持ちを忘れることなく、また、福岡都市圏住民の生活を支える良質で安全な水道用水を安定的に供給するため、将来を見据えた経営方針である地域水道ビジョンの改定など、持続可能な用水供給事業の実現に向け、職員一丸となって取り組んでまいりますので、皆様の御支援、御指導をよろしくお願いいたします。

新しい年が、皆様にとりまして、より良い年になりますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



試験湛水中の五ヶ山ダム



建設中の小石原川ダム

## ■ 企業団・構成団体の動き

### ● 福岡地区水道企業団安全管理講習会【開催しました】〔12/5（火）企業団大会議室〕

企業団及び構成団体の職員を対象に「発注者としての現場の安全管理」に関する知識の取得を目的とした安全管理講習会を開催し、52名の方が参加されました。

建設業労働災害防止協会福岡県支部から講師を迎え、平成28年労働災害発生状況や労働安全衛生法と発注者の関係、建設現場における安全管理のポイントなどを講義していただきました。

受講者からは「発注者側の視点での講義は参考になった、今後も開催してほしい。」等の感想がありました。

<施設課 外山>



安全管理講習会の様子

### ● 筑後川水道三企業団協議会 三部会事業報告会【開催しました】〔12/6（水）福岡市〕

福岡県南広域水道企業団、佐賀東部水道企業団及び当企業団で構成する筑後川水道三企業団協議会には、水質・工務・事務の三部会が置かれており、各部会において専門分野に関する調査研究等を行っています。

三部会の活動成果を今後の業務に活かすことを目的とした事業報告会が開催され、三企業団から約60名の職員が参加しました。

まず、水質部会から「精度管理実施結果報告」、続いて工務部会から「第9回シンポジウム『持続可能な水道システムの確立』の聴講報告」、事務部会から「荒尾市企業局への先進地視察報告」が行われました。

その他、10月開催の日本水道協会全国会議で発表された「大口径管路（人工ふたφ600mm）の不断水取替工法」（当企業団施設課：渡邊 幸紀）、「高性能粉末活性炭によるカビ臭物質の低減化」（福岡県南広域水道企業団水質センター：石橋 健二）、「送水のトリハロメタン対策」（当企業団水質センター：下田 佳裕）の報告、当企業団の中村 邦明技術専門員による「筑後川の歴史」についての講演も行われ、各報告終了後には、活発な質疑応答が行われ、充実した報告会となりました。

<総務課 行武>



事業報告会の様子

### ●独立行政法人水資源機構の職員が企業団で研修を受講〔12/11(月)～14(木) 企業団施設〕

独立行政法人水資源機構は、入社3年目の職員を対象とした水道業務体験研修を実施されております。

この研修の目的は、水資源機構の若手職員育成のため、水源施設にとどまらず、浄水場等において水道業務を体験し、水道事業の実情を身をもって知ること、利水者である水道事業者の視点を理解するためとのことです。

福岡地区水道企業団では、受け入れた研修生2名に、平成29年12月11日から4日間、企業団の概要や財政状況、水道行政などについて説明した後、管路工事の現場や水質センターでの水質検査の体験、また、牛頸浄水場での浄水処理や海水淡水化センターの淡水化処理について学ぶ機会を提供しました。

＜総務課 玉井＞

### ●平成29年度企業団定期監査講評〔12/25(月) 企業団大会議室〕

定期監査は、7月24日に企業団の事業概況聴取、8月1日から11月17日にかけて各課の事務・工事等の実地調査を実施しました。

この定期監査の講評が12月25日に打越<sup>うちこし</sup> 基安<sup>もとやす</sup>代表監査委員（福岡市議会議員）及び北崎<sup>きたさき</sup> 和博<sup>かずひろ</sup>監査委員（新宮町議会議長）から行われ、総括として「財務に関する事務の執行及び業務の運営並びに工事等は適正に行われ、また、諸帳簿・設計書等関係書類についても、一部に注意・改善を要する事項等が見受けられたものの関係法令・規則等に従って作成され、重大な誤りなどは無く、その処理状況はおおむね良好と認める。今後とも、事務・事業の執行に当たっては、公営企業として求められる経済性と公共性に十分に留意して臨まれるよう要望しておく。」との意見がありました。

＜議会・監査等担当主査 御幡＞

企業団として、注意・改善を要する事項については、全所属で情報を共有し、同様のミスを繰り返すことのないよう努めてまいります。

## ■ 水源地域との交流事業

### 実施レポート

#### ●小石原川・佐田川「ノーポイ」運動【開催されました】〔12/7（木）朝倉市佐田〕

江川ダム及び寺内ダム周辺において、甘木漁業協同組合と独立行政法人水資源機構の共催で、小石原川及び佐田川流域の河川愛護・水産資源保護を目的とした清掃活動が実施され、138人が参加しました。

寺内ダム周辺では、漁協や水資源機構の職員、大野城市、太宰府市、春日那珂川水道企業団、福岡都市圏広域行政事業組合及び当企業団の職員など62人が、空き缶、ペットボトル、びんのほか不法投棄された古タイヤなど計470kgのゴミを回収し、リサイクルや適正処分のための分別作業を行いました。

今後とも、大切な水資源や美しい環境を守るとともに、人々のマナー意識が少しでも向上することを願って、河川美化運動に参加してまいります。

＜総務課 田子森＞



ゴミ回収の様子



回収されたゴミの分別作業

### 1月、2月の予定

#### ●大山ダム水源地域上下流交流事業(植樹祭)【参加します】〔2/24（土）大分県日田市大山町〕

筑後川上流域の日田市大山町において、大山ダム水源地域上下流交流事業実行委員会の主催により、上下流域の住民や関係団体が交流と親睦を深めるとともに、田来原美しい森づくり公園の環境整備を行うため、植樹祭や交流会が開催されます。

当企業団は、福岡都市圏の住民や企業団構成団体及び福岡都市圏広域行政事業組合の職員とともに参加します。

構成団体から多くの皆さんの参加をお願いします。

＜総務課 田子森＞

日 程 平成30年2月24日（土）  
開 催 場 所 大分県日田市大山町  
田来原美しい森づくり公園



昨年の植樹祭・交流会参加者

## ■ 構成団体・水源地域の主なイベント 【お出かけください】

### 1月, 2月の予定

#### ● 三夜さま (月読神社大祭)〔1/23 (火) ~25 (木) 久留米市田主丸町〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました)

毎年1月23日から25日までの3日間行われる「三夜さま」は月読神社の祭礼です。

月読神社の御祭神は、月読尊つきよみのみことであり、古来から目の神様として信仰され、先を読むということから、開運の神や厄除けの神として崇拝されてきました。

目に靈験あらたかということから、地元の植木や苗木の芽もよく出るとの願いが込められ、沿道にて販売されます。

また、潮の干満が月の引力により引き起こされることから、安産、海上安全、五穀豊穰、大漁にもご利益があるとされています。

大祭が開催されるこの時期は、植木苗木をはじめ、多くの露店が立ち並び、大勢の参詣者で賑わいます。

日 程 平成30年1月23日(火) ~25日(木)  
開催場所 月読神社(久留米市田主丸町田主丸552-2)  
問い合わせ先 久留米観光コンベンション国際交流協会田主丸事務所  
TEL 0943-72-4956 FAX 0943-72-4959



#### ● 第13回久留米植木まつり〔2/9 (金) ~2/27 (火) 久留米市〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました)

久留米市の植木・苗木業は、江戸時代(元禄年間)に始まり、300年を超える伝統あるもので、全国に誇れる一大産地となっています。

期間中、久留米市の植木苗木の業者が一堂に会し、松、梅、ツツジ、サツキなどたくさんの植木・苗木・鉢物などの展示販売が行われます。

また、緑の相談コーナーも開設され、植物の育て方などの相談ができます。

日 程 平成30年2月9日(金) ~2月27日(火)  
開催場所 久留米百年公園(久留米市百年公園2432-1)  
駐車場 無料(久留米百年公園内300台)  
問い合わせ先 久留米植木まつり実行委員会事務局  
(久留米市田主丸総合支所産業振興課内)  
TEL 0943-72-2110 FAX 0943-73-2288



● **第 26 回筑後吉井おひなさまめぐり**〔2/11 (日) ~4/3 (火) うきは市吉井町〕

(うきは市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

江戸時代、有馬藩の城下町久留米と天領日田を結ぶ豊後街道の宿場町として栄えた福岡県吉井町。その面影が今も残る風情あふれる白壁土蔵の街並みを背景に、町内の旧家をはじめ、町在住者が所有する江戸時代から現在までの豪華なものから珍しいもの等数多くのおひなさまが、各家々や商店、公共施設に展示されます。

白壁土蔵の街並みをゆっくりと散策しながら、おひなさまめぐりを楽しんでください。



日 程 平成 30 年 2 月 11 日 (日) ~4 月 3 日 (火)

開 催 場 所 うきは市吉井町

問い合わせ先 筑後吉井おひなさまめぐり実行委員会 (事務局：うきは市観光協会)

TEL 0943-76-3980

● **第 35 回天領日田おひなまつり**〔2/15 (木) ~3/31 (土) 大分県日田市〕

(日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

江戸幕府の西国筋郡代の役所が置かれ、九州随一といわれるほどの繁栄を極めた天領日田。

掛屋を中心とする豪商たちが活躍し、町人文化が花開いた日田の旧家には、京都や大阪で買い求めた絢爛豪華なひな人形やひな道具の数々が今も残されています。

おひなまつりの期間中、豆田町や隈町、天瀬町の旧家や資料館では、ひな人形やひな道具が一斉に展示・公開されます。

春のひとつき、昔ながらの町並みに風情を感じながら、ゆったりとおひな探しに出掛けてみませんか。



日 程 平成 30 年 2 月 15 日 (木) ~3 月 31 日 (土)

開 催 場 所 大分県日田市豆田町、隈町、天瀬町の  
各資料館・施設

問い合わせ先 一般社団法人日田市観光協会 TEL 0973-22-2036

※ **豆田流しびな**〔3/4 (日) 大分県日田市〕

流しびなは、疫払いのために人形を川に流すもので、現在の「おひなまつり」の由来といわれています。

当日は、誰でも参加でき、流しびな体験や野点<sup>の</sup>、琴の演奏なども楽しめます。

日 時 平成 30 年 3 月 4 日 (日)

10 : 00 ~ 14 : 00

開 催 場 所 桂林荘公園 (大分県日田市城町 1-7)

問い合わせ先 一般社団法人日田市観光協会

TEL 0973-22-2036



流しびなの様子

● **第 24 回城島酒蔵びらき**〔2/17 (土) ~ 2/18 (日) 久留米市城島町〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました)

「城島の酒」は、かつて「東の灘」に対し、「西の城島」と称され、起源は江戸時代中期にさかのぼります。

この「城島の酒」の 8 つの酒蔵が協賛し実施される九州最大の早春酒蔵びらきが「城島酒蔵びらき」です。

メイン会場での「城島の酒飲みくらべ」や「角打ち」のほか、酒蔵の一般開放もあり、蔵元ならではの雰囲気味わえます。



メイン会場からは酒蔵へのシャトルバスが運行しており、1 日中お楽しみいただけます。自慢の酒とできたての新酒で、皆様のお越しをお待ちしております。

日 時 平成 30 年 2 月 17 日 (土), 18 日 (日) 9:30~16:00

開 催 場 所 城島町民の森 (久留米市城島町檜津764) 及び開放される 7 酒蔵

問い合わせ先 城島酒蔵びらき実行委員会 (事務局: 久留米南部商工会内)

TEL 0942-64-3649 FAX 0942-64-4850

● **第 38 回日田おおやま梅まつり**〔2/18 (日) ~ 3/18 (日) 大分県日田市大山町〕

(日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

日田おおやま梅まつりは、皆さんに春を運んできます。

西大山の「おおくぼ台梅園」では約 6,000 本、東大山の「ふるや台梅園」では約 3,000 本の梅の花が次々に咲き誇り、梅の香りがいたるところに漂います。

この時季、開幕されるのが「日田おおやま梅まつり」です。

まつり期間中は、無料で両梅園が開放され、梅園散策が楽しめるほか、祭りやフォトコンテスト、梅園散策ウォッチングなど、多彩な催しが行われます。

3 月 4 日 (日) には「おおくぼ台梅園」で、豊作祈願や梅娘認証式、餅まき、地元特産品の販売、各種ステージイベント、梅園ライトアップが、3 月 11 日 (日) には「ふるや台梅園」で、各種アトラクションが開催されるなど、「梅の里おおやま」ならではの素朴で温かい催しが、毎年ファンを楽しませます。



“梅の里おおやま”で桃源郷のような景色を楽しみながら、ゆったりとしたひとときをお過ごしください。

日 程 平成 30 年 2 月 18 日 (日) ~ 3 月 18 日 (日)

開 催 場 所 おおくぼ台梅園・ふるや台梅園 (大分県日田市大山町)

問い合わせ先 大山まつり実行委員会 (事務局: 日田市大山振興局) TEL 0973-52-3101



梅娘による豊作祈願祭の様子



梅園で咲き誇る紅白梅

## ■ 寒さが厳しくなる前に（水道管の凍結防止策）

平成 28 年 1 月 23 日～25 日にかけて、約 40 年ぶりの大寒波となり、福岡都市圏においても積雪や断水するなど、市民生活にも多くの影響が出たことを覚えている方も多いと思います。

寒さが厳しくなると、水道管が凍ったり、破裂したりすることがありますので、水道管の冬支度をお願いします。

### ○低温注意報が発令されたら

低温のため水道管の凍結・破裂など著しい被害が予想される場合、低温注意報が発令されます。

→ 福岡管区気象台HPはこちら

<http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>

冬の冷え込みが厳しいときは、気象情報に注意していただき、次の凍結防止策を行ってください。

### ○凍結しやすい水道管

- ・屋外に露出している管
- ・北側の日陰にある管
- ・風当たりの強い場所にある管

### ○家庭でできる凍結防止策

水道管の凍結防止には保温が一番の対策です！

- ・厚手の布や保温チューブ（市販品）で蛇口の上まで包み込んで、ビニールなどで防水してください。
- ・メーターボックスの中にも布や新聞紙を詰めて保温します。
- ・太陽熱温水器やボイラー、湯沸かし器などは元せんを閉め、水抜きしてください。

### ○水道管が凍ってしまったときは？

- ・凍った部分にタオルなどを被せて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。

※急に熱いお湯をかけると、水道管が破裂することがあるので注意してください。

### ○水道管が破裂した場合

- ・メーターボックス内のバルブ（元せん）を閉め、水を止めてください。

また、破裂した箇所を布やテープでふさいでから、お住いの市町等の指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

※水道メーターから宅内の修理費は自己負担となります。

→ 各市町等の連絡先はこちら

[http://www.f-suiki.or.jp/link\\_collection/](http://www.f-suiki.or.jp/link_collection/)

## ■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、熊本県南小国町の「竹の熊の大ケヤキ」を紹介します。

竹の熊の大ケヤキは、竹の熊菅原神社境内にあり、樹齢約 1000 年といわれる大木です。

幹の周囲約 18m、高さ約 33mで熊本県下でも稀に見る大きなケヤキで、昭和 10 年 6 月に国の天然記念物に指定されています。

今でも成長を続けていて、若芽が生え揃う新緑の頃は壮観な姿を見ることができます。

地上から約 7mのところまで主幹が分岐していますが、そこに空洞がありトタン板で覆ってあります。これは台風で第一の大枝が折れた跡だそうです。

説明板によると、昭和の初め、この木を伐採するか保存するかをめぐって裁判にまでなったが、保存に落ち着き現在に至っているとのこと。

ケヤキは、ほうきを逆さにしたような樹形が美しく、街路樹や庭木などとしてよく植えられています。また、木材としても木目が美しく磨くと光沢があり堅くて摩耗に強いので、家具・建具等に使用されます。

南小国町方面に行かれた時に、立ち寄られてはいかがでしょうか。

<総務部 山北>



菅原神社境内の竹の熊の大ケヤキ



### ○竹の熊の大ケヤキへの交通・アクセス

公共交通機関 産交バス 道の駅 ゆうステーション発 (ぐる〜っとバス)

竹の熊バス停下車 徒歩約 2 分 約 150m

車の場合 大分自動車道 九重 I C より国道 387・212 号線経由で約 40 分 (約 30 km)

## 水 源 情 報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、  
「水源情報」が載っています  
ので、見てね！！



- ・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



## 編 集 後 記

あけましておめでとうございます。

昨年は、九州北部豪雨という大きな災害があり、水源地域である朝倉市、東峰村、日田市に大きな被害が出ました。今後、復興が順調に進むとともに、災害などが無い穏やかな1年になりますことを願っています。

今年は、スポーツでは2月に平昌冬季オリンピック、6月にサッカーワールドカップがあります。選手を国の代表としてしっかり応援したいと思いますが、選手の皆さんには、自分自身の力をすべて発揮していただきたいと思っています。

企業団関係では、五ヶ山ダムの試験湛水が続いており、10月1日には那珂川市が誕生します。

これからも、企業団や構成団体の動き、水源地の情報などをタイムリーにお知らせしてまいりますので、今後とも「ふくすいき通信」をよろしくお願いいたします。<総務課 田子森>

### ★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いいたします。

たくさんの情報提供を  
お待ちしております！！



～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください  
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

## 牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。

### ○ 牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）

#### ○所在地

〒816-0971 大野城市牛頸一丁目1番1号

#### ○見学日

・月曜日から金曜日（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065



牛頸浄水場急速ろ過池

### ○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

#### ○所在地

〒811-0204 福岡市東区大字奈多 1302 番 122

#### ○見学日

・月曜日から金曜日

・毎月第3日曜日

・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日

（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256



海水淡水化センター施設内部

### ○ 企業団HPで各施設の予約状況を確認することができます。

見学を希望される場合は、7日前までに電話で予約のうえ、書面による申込み（FAX または郵送）をお願いします。

### ※ 施設見学の予約状況の確認、申込書（様式例）のダウンロードはこちら

<http://www.f-suiki.or.jp/facility/facility-guides/>

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページやSNS（Facebook ページ、Twitter）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事やSNSで発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思ってくださった方は、ぜひ、SNSの機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Facebook ページ



福岡地区水道企業団

